

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月25日			
平成15年度	事業コード	21130	電話	042-769-8241
担当部課名	環境保全部	環境保全	課	環境検査 係
事務事業名	環境等調査測定費			

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	人と自然にやさしい地域社会をつくれます	事業開始年度
基本施策名	第1節	地球環境の保全に向けた取り組み	63以前年度
施策名	第3施策	公害防止対策の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

大気汚染防止法、水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、騒音規制法など
--

3 事務の区分

法定受託事務	4 経費の区分	5 事務事業の分類	6 受益者負担
	その他の経費	市単独事業	なし

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
市内の環境の状況を的確に把握するとともに、事業所の公害防止状況を把握し、改善等の指導に役立て環境基準等の達成を促進させるために環境等調査を行う。	市民全般 指定事業所の大気、水質等
	対象数 61.5万人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
<ul style="list-style-type: none"> 委託による環境監視、事業所規制の実施 ダイオキシン類調査委託 大気関係9か所×4回、土壌9か所×1回、河川水質5か所×2回、河川底質5か所×1回 地下水位測定委託 10か所×毎月、50か所×年2回 規制大気分析委託 事業所の規制に対し実施(延べ6事業所) 規制水質測定委託 事業所の規制に対し実施(延べ79事業所) 自主分析による環境監視、事業所規制の実施 公共用水域(毎月13地点)、事業所水質関係(延べ69事業所)など 	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移(年度)				
				12	13	14	15	16
成果指標	環境基準値等適合率	各調査において、環境基準等がある調査項目について 適合項目数÷調査項目数×100 を算出し、その平均をとる	公害防止施策を実施していく 上での行政上の目標といわれ る環境基準値等に適合してい るかをみる	98	99	96	100	100
	活動指標	調査運用率 調査実施種類÷調査計画種類 ×100	環境監視等調査の円滑な運用 から活動状況を表す	100	100	100	100	100

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	10,036	19,901	14,747	11,369	11,369
人員・時間数	7300時間	7300時間	7300時間	6500時間	6500時間
人件費	30,368	30,368	30,368	27,040	27,040
その他経費					
合計	40,404	50,269	45,115	38,409	38,409
特定財源	0	0	0	0	0
対象数	605,000	610,000	615,000	620,000	625,000
対象の単位あたり経費	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

10 個別評価

(1)達成度 評価 B ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低
		説明	市内環境の状況を把握するとともに、事業所の公害防止状況を把握し、改善等の指導に役立てている。環境基準値等に一部適合していない項目がある。			
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっている			
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している			
	C：適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない			
		説明	<input checked="" type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある			
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である			
	B：一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている			
	C：有効ではない		説明			
		説明	環境の状況に関する基礎データであり、施策を検討する上での基礎資料となっている。			
(4)効率性 評価 B ▼	A：優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている			
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている			
	C：改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている			
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない			
		説明	調査測定計画については、毎年見直しを行い、効果的な調査に努めている。			
(5)公平性 評価 A ▼	A：公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である			
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である			
	C：公平でない		<input checked="" type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)			
		説明	調査地点、方法などについて、市域全体を把握できるように計画し、実施している。			
成果向上の余地			事業費削減のために取り得る手段と削減額			
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 社会情勢等の変化に対応するため、毎年調査計画の見直しを引続き実施していく。		手段	ダイオキシン類調査、地下水位測定については、測定地点を減らし、又規制大気分析については他課と共同で行うなど、調査内容の見直しに努める。		
			削減額	1,966 千円		

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	他自治体においても、同様の調査を行っている。			
	今後の進め方					
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明				
<input type="checkbox"/>	見直し	・調査内容については毎年見直しを図り、調査を実施している。				
<input type="checkbox"/>	廃止	・結果については、市民に公表するとともに、公害防止に役立てている。				
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	・測定については、関係法令で市長の事務として位置付けられている。				

12 二次評価コメント

--